



きれいに焼けたね

畑ノ原初窯イベントより
(12ページに関連記事)

町の人口 15,674人(4月末)

男 7,498人 4月の増減

女 8,176人 転入 77人

世帯数 4,082世帯 転出 72人

4月号(3月末)の転出は171人、出生 16人

死亡は15人でした。 死亡 12人

広報 1993 5月号 No. 363

はさみ

今月の主な内容

- P 2~4 陶器まつり
- P 5 ながさき陶磁展
- P 6~7 町の話題
- P 8~9 みんなの広場
- P 10~11 スポーツ
- P 12 畑ノ原初窯出し
- P 13 病気一口メモ
- P 14~17 暮らしの情報



波佐見陶器まつり

いざいざい
いざいざい

18万人の足跡を残して 陶器まつりが終わった

「波佐見陶器まつり」が、四月二十九日から五月五日まで開かれました。

ゴールデンウィークに開催期間が変更されて今年で四年になります。春の行楽のピークとあって観光地はどこも多くの人でにぎわいましたが、

陶器まつりにも多くの人を訪れました。今年は特に、五月二日の日曜から五日のこどもの日まで四連休となり、休日が多いことで、より遠くの人足を運ばせることになりました。福岡県や遠くは関西、関東のナンバーをつけた車が



どれがいいかな



たくさん買えましたネ



あいにくの雨。傘をさしてのお買い物

今年も
さまざまな姿が
ありました



岩峠付近も渋滞中



二千元！二千元！ほかはないか！



これは子どもの分です……

三日から五日までの三日間は好天に恵まれ、会場は一日中混雑しました。今年は、好評の大テントがさらに増やされましたが、中の通路はやきものをゆっくり見ることができないほどの混雑です。会場のあちこちから「いらっしやい！いらっしやい！」「安いよ！」「安いよ！」の声飛び交います。慣れたお客さんは「もうひと声！五個買うから千五百円にしなさいよ」と、気合いのリュックに軍手スタイルの

10店増えて135店 出店数は昨年より

数多く見られました。三日は特に交通混雑がひどく、西の原を起点に皿山方面と永尾方面に四、五キロの渋滞が起きました。ただ、前半は悪天候のため客足は鈍く、五月二日まではそれほど混雑はありませんでした。それでも、四月二十九日はロードレースに参加した人が午後からまつり会場を訪れたり、五月二日は雨にもかかわらず、傘をさした人の列ができていました。

三日から五日までの三日間は好天に恵まれ、会場は一日中混雑しました。今年は、好評の大テントがさらに増やされましたが、中の通路はやきものをゆっくり見ることができないほどの混雑です。会場のあちこちから「いらっしやい！いらっしやい！」「安いよ！」「安いよ！」の声飛び交います。慣れたお客さんは「もうひと声！五個買うから千五百円にしなさいよ」と、気合いのリュックに軍手スタイルの

人もたくさん見かけました。出店数は、昨年より十店多い百三十五店。やきもの公園の芝生広場まで使った会場設営になり、天気の良い日は子どもたちが芝生の上で遊ぶ姿も見かけられました。今年初めて訪れた人は「こんなにたくさん店があるとは思わなかった」「ほんとに安いね」と話していました。しかし、中には「テントの色で本当の色がわからない」と言っているお客さんが多く、やきものの色を確かめる人もいました。

100人にアンケート

(主会場周辺で無作為に、アンケートを行いました)

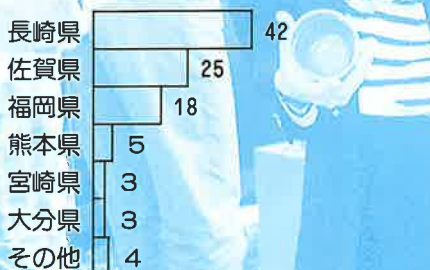
1. あなたは…?



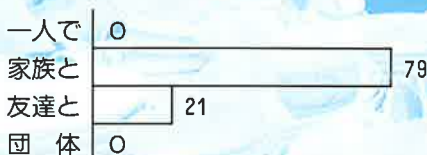
2. 何歳ですか?



3. どこから来ましたか?



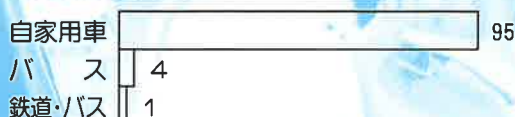
4. だれと来ましたか?



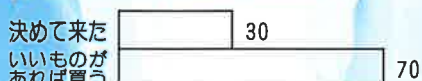
5. 波佐見陶器まつりは何回目?



6. 何で来ましたか?



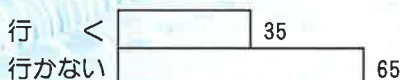
7. 何をかうか決めて来ましたか?



8. 予算はどのくらいですか?



9. 有田陶器市にも行きますか?



県外客が増えた今年の陶器まつり

陶器まつりの印象は?

アンケートの中で波佐見陶器まつりの感想を書いてくれた人の意見を一部紹介します

- ▽店が集中してゆっくり選べないやすいですね (県内・女性)
- ▽大型テントがあったので雨の日は大変助かりました (福岡県・男性)
- ▽みなさん親切ですね 来年も来たいですね (京都府・女性)
- ▽送迎バスがあり助かりました (県内・男性)
- ▽安い割りには品質が良いですね (県内・女性)
- ▽ロクロの実演が良かった (県内・女性)
- ▽多くの品数があり良かった (東京都・男性)
- ▽渋滞もなくスムーズな駐車車ができた (大分県・男性)
- ▽有田より買いやすいですね (佐賀県・男性)
- ▽駐車料金を無料にして頂ければ (佐賀県・男性)
- ▽店が集中してゆっくり選べないで疲れました (熊本県・女性)
- ▽陶器関係の展示物が会場内にあり大変勉強になりました (福岡県・男性)
- ▽わりと安く良かった (県内・男性)
- ▽駐車場が遠いですね (福岡県・女性)
- ▽座れる休憩所が中央付近にも有ればよいと思います (県内・女性)
- ▽もう少し安いと思いました (福岡県・男性)
- ▽駐車場が狭い (県内・女性)
- ▽もっと値切りたかった 来年は値切ります (県内・女性)
- ▽せっかくの祭りが雨で大変ですね (県内・女性)

知事賞に

デザイン部門 石原 重行さん (折敷瀬郷)
 工芸部門 福重 久弥さん (甲長野郷)

93ながさき陶磁展の波佐見展が、陶器まつり期間中四月二十九日から五月五日まで開催されました。

今回の陶磁展には、県内をはじめ、佐賀県、福岡県、熊本県などから、昨年と同数の百九十一点が応募されました。第一部のデザイン部門には八十四点が応募され、第一席の知事賞には、本町折敷瀬郷の石原重行さんの『パーティーの為の大皿とコップ』が選ばれました。石原さんは昭和六十三年に続く二回目の知事賞受賞です。

七十二点が応募された工芸部門は、「全体的にレベルが向上している。釉薬や技法、色彩等もバラエティーに富み造形的にも作品に対する新鮮な試みを感じられる」との審査評。知事賞には、甲長野郷の福重久弥さんの『うらら』が選ばれました。工芸部門で波佐見町からの知事賞受賞は昭和六十一年の山口正美さん

波佐見町の入賞者作品



「うらら」 福重 久弥



「パーティーの為の大皿とコップ」 石原 重行



「青釉黒彩唐草文片口」 前川 正義



「染付つわぶき絵皿」 松崎 康則



「キャンディーボール」 江良 重幸



「春華」 石添 秀正



「象嵌大鉢」 立井 清人



「双鱼唐草彫鉢」 吉野真佐雄



「染付唐草割正円子花文様」 竹ノ下左千夫



「デザートカップ」 深澤 房江

今年七年ぶりです。また、第二席にも野々川郷の石添秀正さんの『春華』が入賞しています。

今年の陶磁展では、町内から十人が入賞し、やきもの里を誇れる結果になりました。波佐見展が開かれた陶芸の館には、陶器まつりに訪れた多くの愛好家が足を運び、やきものの芸術を堪能しました。

ながさき陶磁展入賞者

賞名	作者名	作品名	住所
第1部 デザイン部門			
第1席(知事賞)	石原 重行	パーティーの為の大皿とコップ	波佐見町
第2席	井手 勤	化粧組平鉢	佐世保市
"	田中 文子	角プレート	有田町
N I B 賞	前川 正義	青釉黒彩唐草文片口	波佐見町
N H K 賞	松崎 康則	染付つわぶき絵皿	"
中外陶報社賞	末竹 光男	染付六寸皿・マグカップ	佐世保市
陶業時報社賞	嶋田 敏生	流「平皿揃」	西有田町
日刊工業新聞社賞	江良 重幸	キャンディーボール	波佐見町
日本経済新聞社賞	松尾アツ子	心模様	鹿島市
第2部 工芸部門			
第1席(知事賞)	福重 久弥	うらら	波佐見町
第2席	柳瀬 真一	黒釉掛分組鉢	福岡県
"	石添 秀正	春華	波佐見町
朝日新聞社賞	植木 薫	青白磁縞文壺	多久市
N B C 賞	立井 清人	象嵌大鉢	波佐見町
K T N 賞	生嶋 義信	鉄釉深鉢	川棚町
西日本新聞社賞	宮原 隆次	灰釉壺	福岡県
毎日新聞社賞	嶋田 敏生	連作ノアの方舟	西有田町
読売新聞社賞	大宅 利秋	荒海	武雄市
第3部 伝統的工芸品産業部門			
伝産振興協会賞	末吉 貢	染付唐草深皿	佐世保市
佐世保市長賞	竹ノ下左千夫	染付唐草割正円子花文様	波佐見町
波佐見町長賞	吉野真佐雄	双鱼唐草彫鉢	"
N C C 賞	福本 甲子	白桃果	三川内町
長崎新聞社賞	今村 輝三	染付菊紋様蓋物	三川内町
肥前新聞社賞	深澤 房江	デザートカップ	波佐見町
波佐見陶磁器工業協同組合理事賞	高月 清美	染付トルコ桔梗皿	嬉野町
三川内陶磁器工業協同組合理事賞	今村 均	倫子彫水指	三川内町



元気いっぱい 桜まつり



春の恒例の行事になった桜まつりが、4月11日、桜づつみ河川公園で行われました。

田原の中の農道や河川公園の6区間8キロのコースで健脚を競った駅伝には、町内外から26チームが参加。ちびっ子チームや大人のチームが一緒になって力走しました。また、優勝賞金5万円のかごかき競争は、これまで以上にアイデアを重視。審査員の前で練り広げるパフォーマンスに、見物の人たちからは大きな笑いの渦が起きました。このほかにも、子ども相撲やバンド演奏、エレクトーン演奏も行われ、会場を訪れた人たちは春のこちよーい一日を過ごしました。



こぼれ見事なシャクナゲ

金屋郷の田添良雄さん宅のシャクナゲが見事に花開きました。

自宅の庭にある池のほとりに数十年前に植えられたもので、高さは4メートルほどになっています。4月25日ごろが一番の見ごろで、ピンクに色付いた可憐な花が枝いっぱいに咲き誇りました。



社会に役立つことを カーブミラーを清掃

町建設業組合青年部では、4月24日、町内にあるカーブミラー70個をきれいに磨いて回りました。

同青年部は最近発足したばかりで、「何か社会に役立つことをしよう」と検討した結果、町外から多くの人を訪れる陶器まつりの前に、交通安全を願って行うことになったものです。

この日は、メンバーが3班に分かれて、県道に設置してあるカーブミラーを、雑巾で丁寧にふいて回りました。



笑顔がまぶしい

ふれあい運動会

町社会福祉協議会の設立40周年と法人化20周年を記念して、4月18日勤労者体育センターで第1回ふれあい運動会が開かれました。参加したのは、身障者会や手をつなぐ親の会、母子寡婦会、老人会の人たちで約500人。風船リレーや輪投げリレーなど楽しめる競技が多く、「仲よしボールリレー」では知らない人とも仲よく協力してゴールを目指しました。

商工会青年部やライオンズクラブ、ワンポイント、婦人会などの人たちが運営に協力。大人も子どもも一緒になって楽しい運動会になり、参加者の笑顔がまぶしい一日でした。



ひろば



クラブ紹介

波佐見句会 すなお会

すなお会は、波佐見句会として今から十年前の昭和五十八年、若葉会とともに発足しました。以来、月に一回の例会を中心に活動を行ってあります。代表の馬場百枝さんは「俳句をつくる時には五・七・五の少ない字数の中に、表現したいことをすべて入れなければいけませんから考えることが多いですね。会員の中には、八十歳を越えている人もいますが、みなさん元気ですよ」。

例会は月に一回、高齢者大が学があった日の午後、町公民館で一時から四時までの三時間行っています。会では、自作の俳句五句を先生に添削してもらい、俳句雑誌「西陲」に投句します。良い作品は掲載されますから会員の励みになっていきます。会員の一人は「自分で表現できなかったことが先生に添削してもらったことによって表現されます。今では、生活の励みになっていく生きがいです」そして「季節を入れなければいけないとか、表現の仕方とか、俳句は深く入れば入るほど難しいですね」と話しています。

指導のため毎月一回波佐見を訪れる林勝巳先生は「みなさんは熱心に俳句に取り組んでいます。初めのころに比べれば進歩していて、現在は五・六句あれば二・三句はいいのがあります。いい俳句をたくさん読むことが上達のことだし、熱心さと長く続けることが大切です」。

お嬢さん
こんにちは

今村 かおりさん(23)

(湯無田郷)

石丸陶芸(株)勤務

- 趣味
音楽鑑賞
- 特技
珠算
- 好きな言葉
「思いやり」

□波佐見について

波佐見にはけっこう活発な人が多いようですが、若い人が都会に出て行って少ないですね。私にとっては波佐見は大好きな町です。やきもの産業がこれほど盛んな町ですから、もっと活気のある、若い人が残れるような町であってほしいと思います。

ラストだ!!



陶器まつりロードレースで頑張った

細野公望 くん(11歳)
(村木郷)

— 中学校前ゴール付近で —

みんなの

シリーズ **人**



ながさき陶磁展の工芸部門で
知事賞に輝いた

福重 久弥 さん(41)
(甲長野郷)

今回の工芸部門には、県内外からレ
ベルの高い七十二点の作品が寄せられ
た中、みごと知事賞に輝かれた福重さ
ん。作品名「うらら」について「雷ど
けから春のうららかな気候に移るよう
に磁器に暖かみがでればと思いつくつ
てみました」。

今回が四回目の出展で、知事賞に入
賞できるとは思っていませんでした。

福重さんは、大学を卒業後東京のや
きもの問屋で三年半ほど勉強されて波
佐見に帰ってこられ、現在は春山製陶
所に勤務されています。

ロクロは八年前から、後継者育成の
ロクロ教室で指導を受け、現在も先生
方の手伝いのかたわら、週二〜三回教
室に通い技術の向上に努めているそう
です。

趣味は何ですかと聞いたところ「ロ
クロ」という答えが返ってきました。

広報文芸

俳句

来る人のある春灯つけておく

青文字の花峡に満ち母逝けり

春触れの愛宕の市に戻り寒

寄進帳広げられをり彼岸寺

香りくる植ゑし母亡き黄水仙

疾風来て白木蓮の散る離任の日

霊屋より移す墓成る春の山

亡き夫の抽出しよりの花種時く

雪柳噴水めきて咲きこぼれ

新聞少年口笛と来る春の朝

春耕や好きなナツメロ口ざさみ

春の屋こねし陶土に指のあと

春寒や再診願へず主治医逝く

ひかる瀬に素足ひたして芹を摘む

どの墓も青文字供へ入彼岸

鶯の庭に飛び交ひ吾が生家

郷繪出植樹の桜四十本

楠本スエ

久保田 富

田崎 房代

足田 美智子

松添 英子

村川 富士江

森 小夜子

山口 美由喜

(若葉句会)

一瀬 マサエ

岩 永 初枝

児 玉 綾子

小 柳 タニ

浜 江 春代

岳 村 亘子

田 薦 静枝

中 村 ハル

馬 場 百枝

(すなお句会)

〔ロードレース大会成績〕

- ▶小学1・2年男子 (1.75キロ)
 ①金子 拓 (小 栗 小) 7分23秒
 ②松尾 佳樹 (佐 賀 市) 7分29秒
 ③原口 賢久 (長 与 町) 7分33秒
- ▶小学1・2年女子 (1.75キロ)
 ①野村 萌 (佐 世 保 市) 7分58秒
 ②佐藤由香里 (小 栗 小) 8分01秒
 ③小林えりか (長 崎 市) 8分14秒
- ▶小学3・4年男子 (1.75キロ)
 ①左村 正和 (村 松 小) 6分32秒
 ②川島 慶三 (戸 尾 小) 6分35秒
 ③湯野 照行 (佐 世 保 市) 6分53秒
- ▶小学3・4年女子 (1.75キロ)
 ①福田 由季 (池田スイミング) 7分16秒
 ②柿川奈津子 (波 佐 見 南 小) 7分16秒
 ③川口 仁美 (石 木 小) 7分17秒
- ▶小学5・6年男子 (1.75キロ)
 ①古田 正和 (松 瀬 ク ラ ブ) 5分51秒
 ②柴山 未来 (時 津 小) 6分01秒
 ③田上 誠 (村 松 小) 6分07秒
- ▶小学5・6年女子 (1.75キロ)
 ①三倉 智春 (伊万里ジュニア) 6分15秒
 ②梅林 尚子 (長 崎 市) 6分24秒
 ③井上 明子 (川 平 小) 6分40秒
- ▶中学生女子 (3キロ)
 ①藤田 貴子 (佐 々 中) 10分09秒
 ②小門真奈美 (早 岐 中) 10分17秒
 ③山下 麻美 (早 岐 中) 10分32秒
- ▶一般・高校生女子 (3キロ)
 ①久保奈津子 (諫 早 高 校) 10分27秒
 ②丸田 香織 (諫 早 高 校) 10分49秒
 ③中村 千沙 (諫 早 高 校) 10分50秒
- ▶壮年 (40歳以上) (3キロ)
 ①宮崎 芳子 (唐 津 市) 11分40秒
 ②増山すみえ (崎 戸 町) 11分56秒
 ③寺井美智子 (川 棚 町) 11分58秒
- ▶中学生男子 (4.8キロ)
 ①田中 伸一 (鹿 島 西 部 中) 15分02秒
 ②力武 亮 (西 大 村 中) 15分02秒
 ③井上 恒 (西 浦 上 中) 15分08秒
- ▶一般・高校生女子 (10キロ)
 ①斎藤有貴子 (諫 早 高 校) 33分51秒
 ②上野 美幸 (諫 早 高 校) 34分31秒
 ③岩永 眞紀 (諫 早 高 校) 35分07秒
- ▶一般・高校生男子 (10キロ)
 ①森田 義三 (安 川 電 機) 30分07秒
 ②北尾有規和 (諫 早 高 校) 30分29秒
 ③坂本 栄一 (長 崎 C M C) 31分46秒
- ▶壮年男子 (10キロ)
 ①坂極本興次 (熊本工大高教諭) 33分21秒
 ②渋谷 利之 (鴻ノ巣 J C) 33分33秒
 ③山下 憲治 (東 彼 陸 協) 34分07秒



陶器まつり協賛ロードレース大会

過去最多 1500人が力走

壮年男子(10キロ)で

2位 渋谷利之さん(協和)
3位 山下憲治さん(村木)

第15回陶器まつり協賛ロードレース大会が、4月29日、過去最多の1500人の選手が参加して開かれました。

大雨洪水警報が朝方まで出ていて、開催が危ぶまれましたが、レース中は雨が降ることもなく、選手たちの力強い走りが見られました。

県内をはじめ、佐賀、福岡、熊本などの九州各県からの参加があり、遠くは東京からの

選手も出場。午前10時に小学1、2年生が中学校前をスタート。胸に大きなゼッケンをつけたかわいい子どもたちに大きな声援が飛び交いました。小学3、4年女子の部では、南小4年の柿川奈津子さんが激しいトップ争いを演じ、ゴール直前、わずかにかわされて1位と同タイムの2位でゴール。見事な走りを披露してくれました。

壮観だったのは、10キロの選手が一斉にスタートしたとき。600人以上が、われ先に先頭を奪い合い、後方ではじつくりとマイペースで走る壮年の選手もいて、自分の目標タイムを目指します。一般・高校男子は強豪が顔をそろえ、6位までが昨年の優勝タイムを上回る好レースを展開。本町宿郷の森浦好雄選手もよく走り8位に入賞しました。一方、壮年男子では協和の渋谷利之選手が2位、村木の山下憲治選手が3位に入り、波佐見壮年の底力をみせてくれました。今年の大会には町内の選手も多数出場し、大変な盛り上がりを見せました。

集中力が勝負!

波佐見陶器まつり協賛の弓道大会が、5月2日、中央小学校講堂で開催されました。

この大会も今年で第25回をむかえ、長崎市や佐世保市、島原市などの県内からと、佐賀県など県外から合わせて約250人が参加。熱気あふれた試合が展開されました。

弓道は、日本古来からの武道で、心身の鍛錬はもとより、礼儀作法が身につきます。最近では、中学生から老人まで、男女を問わず愛好者が多く、特に女性も増えてきているそうです。



団体は折敷瀬が優勝

町民卓球大会

矢に精神を集中。的を見定め矢を放っていました。

主な成績は次のとおりです。
【一般団体】①諏訪D ②波佐見F ③佐世保A

【一般個人】①下川梨江(大村B) ②白石 正(大村A)

③追頭哲男(諏訪D)

【学生団体】①諫早B ②唐津工業A ③猶興館C

【学生個人】①坂口貴志(諫早B) ②門屋尚徳(猶興館A) ③出口智則(猶興館C)

【個人戦】◎男子Aクラス

第47回町民卓球大会が、5月2日、約70人が参加して勤労者体育センターで開催されました。

18組での団体戦とその後個人戦が行なわれ、和気あいのあいの中にも白熱した試合を展開。団体戦は、予選をクリアリーグで戦い、勝ち進んだ6チームにより決勝トーナメントが行われました。決勝は、2試合を順調に勝ち進んだ折敷瀬と井石の戦いとなり、3対0で折敷瀬が見事団体戦を

畑ノ原ロードレース大会

5月3日、村木郷畑ノ原周辺にて行なわれました。

- ▶小学生の部(1・2年生) <1.5km>
男子①広瀬泰治(永)②小栗嵩史(佐世保)
女子①細川愛子(村)②山口真理子(湯)
- ▶小学生の部(3・4年生) <1.5km>
男子①長与 剛(井)②広瀬正幸(永)
女子①山下明里(村)②松本真紀(折)
- ▶小学生の部(5・6年生) <1.5km>
男子①安田圭一(協)②細野公望(村)
女子①松尾佳代(大村)②馬場梢(村)
- ▶中学生の部 <3.0km>
男子①井上 恒(長崎)②長与大輔(井)
女子①松尾貴子(皿)②佐々原奈緒美(川)
- ▶一般女子の部 <3.0km>
①青木ミツ子(西彼)②樋口亮子(彼杵)
- ▶一般男子の部 <5.0km>
①溝口竜三(金) ②山田秀徳(折)

制しました。

一方、個人戦の男子Aクラスは、増田穂積選手が実力を発揮し連覇。力の違いを見せ付けました。

主な成績は次のとおりです。

【団体戦】①折敷瀬 ②井石

③波佐見中E、波佐見中B

【個人戦】◎男子Aクラス

①増田穂積(折敷瀬) ②富

永和秀(宿) ③樋口倉雄(井

石)、岡村孝史(村木)◎同B

クラス①本山慎也(波佐見

中) ②山下勇希(同) ③細

野健一(同)、山口一也(同)

◎女子クラス①松尾和加子

(井石) ②岸川容子(同)、③

田村優子(波佐見中)、山口理

津子(同)

よみがえった古窯

五月三日に畑ノ原窯跡の初窯出しイベントが村木郷で行われました。窯出しのほかにも、三百人が参加したロードレースや出店もあってにぎわいました。



▲窯積み
4月25日、村木郷の人たちや井石の前田賢三さんらが窯積みを行った。素焼きされた皿や茶碗など約500点を丁寧に並べていった。



▲火入れ
4月28日、期待と不安を胸に火入れが行われた。雷を伴う雨が29日朝まで降り続き、それだけでなく大変な作業が一層重くのしかかる。

400年前を再現

畑ノ原窯初窯出しイベント

慶長四年(一五九九年)に畑ノ原窯が作られて約四百年。最初は陶器を焼いていましたが、間もなく磁器も焼くようになりました。日本で最も古い磁器窯のひとつです。この畑ノ原窯で、四百年前と同じ方法でやきものが焼かれました。

四月二十五日は窯積み。地元村木郷の土を使った陶器や、三股の陶石を使った磁器、現在波佐見焼の主流になっている

る天草の陶石を使った磁器が次々に焼成室に並べられていきました。二十八日には、期待を胸に火入れが行われました。地元村木郷の関係者や松尾町長なども出席し、登り窯の一番下になる胴木間に点火されました。以後、一昼夜火をたき続けます。連房式階段状登窯と呼ばれるこの畑ノ原窯跡は、レンガは使われず粘土で作られています。焼成の途中で窯の内側の壁が落ちたり、

上の方がひび割れたりしましたが、温度は順調に上がり、火入れをして二十五時間後に火が止められ、たき口が閉じられました。

三日間の冷却期間において五月三日、待望の窯出しです。数百人の関係者ややきもの愛好家などが見守る中、窯の中から見事に焼けた陶器や磁器が取り出されると、周りからは「良く焼けてるね」と感嘆の声が上がりました。

出来上がった作品の説明があった後、早速オークションも開かれ、一品一品に「千円、二千円!」と威勢のいい声が上がっていました。

病氣一口メモ

その85



中高年のスポーツ

東彼医師会 須山 健三
(東彼杵町)



最近中高年の方のスポーツ姿が、目につくようになりました。

スポーツは健康を維持し、増進するばかりでなく、老化防止にも有益なことです。

人は三十歳を過ぎると、もう老化が始まり、肺・腎・心臓の働きは年々減って、七十歳ではおおよそ60%くらいになります。ただ筋肉の力はそれほど弱りません。

豊かな老後のためには、少しでも老化を防ぐことが大切です。それにはまず三十歳までに、筋肉や骨格を十分に鍛練して、その後も衰えないよ

うに、長く運動を続けてください。

運動を続けると心肺機能を高め、動脈硬化やコレステロールが減少し、軽い高血圧は良くなるといわれています。

米国のベストセラー「奇跡のランニング」の著者は、皮肉にも五十二歳でマラソン中に心臓発作で亡くなり、彼の父の死因も心臓発作でした。

運動中または直後の突然死は、若い人では肥大型心筋症、中高年では冠動脈硬化が非常に多いので、過激な運動は避けてください。心臓病・高血圧・糖尿病等の人や今から運動を始める人は、運動で動悸・不整脈があれば、必ず健康診断を受け、医師の指示に従いましょう。

運動の所要量は、厳密には最大酸素摂取量を測定し、個人ごとに強さや量を決めます。しかし、実際には脈拍数で代用し、最大運動時脈拍数を100%として、年齢別運動強度を算出します。中高年者では60

70%の強度で、一日二十分以上、週三日以上続けます。

スポーツの種類で運動量が違うので、軽い運動から始め、普通一分間に女子で八十歩、男子で百二十歩の歩行が適当で、各町のヘルシーウォークに参加をお勧めします。

最大運動時の心拍数と70, 60, 50%運動時目標心拍数

(安静時心拍数70, 運動時心拍数/分)

年齢	20~	30~	40~	50~	60~	70~
最大運動時	200	194	182	171	159	150
70%運動時	140	136	127	119	111	100
60%運動時	120	110	109	104	96	90
50%運動時	100	97	91	86	79	75

健康テレフォンプログラム

	5月
月	つつが虫病について
火	肩こり
水	猫ひっかき病
木	カラオケポリープ
金	人工歯根インプラントについて
土・日	月経の時期変更について

	6月
月	疲れやすい
火	ケロイド
水	子どもの高脂血症
木	ドライアイー目の乾き
金	高齢者の異常性欲
土・日	「タマ(翠丸)」の腫れ

佐世保 ☎ 0956-23-4300
長崎 ☎ 0958-26-5511

18 広報はさみ 1993. 5

人にちば
栄養士です

食事とストレス

◎ながら食いは

ストレスのもと

毎日いろいろな方向から、ふりかかってくるストレス。親も子も、それぞれのスケジュールでいっぱい。

もそれぞれの都合に合わせ、勝手に食べる。時間を気にしながら。テレビを見ながら。新聞を読みながら。食事をするなど、私たちに心当たりがあることばかり。



りです。でも、それにだんだん慣れてしまうと、あたり前になり、何の不思議も感じない、食事風景になってきます。

「家族そろって、楽しく、ゆっくり食卓を囲む」耳慣れた言葉ですが、あなたの家の食卓風景をチェックしてみましよう。

おいしいものも、楽しく食べなければ、ストレスのもとになることだってあると言われます。

食事の中身も大切ですが、食べ方にも気をつけ、食卓はストレス解消の場にしましょう。

工業統計調査 **ポスター募集**

通商産業省では、毎年12月31日現在で工業統計調査を実施していますが、平成5年の広報用ポスターが募集されています。

1. 応募資格 特に制限はありません
2. 応募作品の内容
 - (1) 応募作品は未発表のもので、製造業を営む人が工業統計調査に対する理解を深め、調査への協力が得られるような内容のものとしします。
 - (2) 応募作品の規格など
 - A) 用紙は、A2判(59cm×42cm)を縦長に使用してください。
 - B) 使用する色は4色以内(ただし、白色は1色に数えません)
 - C) 図案には「通商産業省」「平成5年12月31日」の文字を必ず入れてください。
 - D) 写真の使用は認めません
 - E) 応募作品の裏面には「住所」「氏名」「電話番号」「職業(学生は学校名・学年)」を必ず記入してください。

なお、「氏名」「学校名」は略字を使わず、正しい字体で書き、「ふりがな」をつけてください。

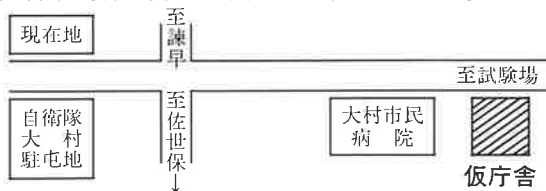
3. 応募方法

作品は、県情報統計課または通商産業大臣官房調査統計部工業統計課(〒100 東京都千代田区霞ヶ関1丁目3番1号)あて6月18日までに送付してください。

詳しくは、県情報統計課(☎0958-24-1111)にお尋ねください。

大村公共職業安定所(ハローワーク大村)
仮庁舎で営業します

庁舎建て替えのため、6月7日から約10カ月間、大村市民病院横の仮庁舎に一時移転します。



町の事業

4月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▶ 普通河川大鬼木川災害関連工事(8工区) 504万円(山口建設)
- ▶ 普通河川大鬼木川災害関連工事(9工区) 4377万円(恋塚建設)
- ▶ 普通河川大鬼木川災害関連工事(10工区) 2698万円(恋塚建設)
- ▶ 普通河川大鬼木川災害関連工事(11工区) 2296万円(山栄建設)

農作業標準賃金

平成5年度の農作業標準賃金が次のとおり決まりました。(10アール当たり)

▷ 春田耕	ロータリー	5,000円
	スキおこし	6,500円
▷ 荒田耕と代かき		7,000円
▷ 田植機		5,000円
▷ 育苗(一箱当たり)		500円
▷ バイスター		5000~8000円
▷ コンバイン	稲8000~10000円	
	麦4000~7000円	

違法無線機を追放しよう

ルールに従わない、違法な無線機から発射される電波は、ほかの通信に妨害を与えます。電波は、テレビ、ラジオをはじめ、国民生活において重要な役割を果たしています。無線機は、免許を受けて正しく使いましょう。

違法な無線機を開設したり、運用すると厳しく罰せられます。みんなの力で、違法無線機を追放しましょう。

問い合わせは、九州電気通信監理局(☎096-3686863)へ。

林野火災を防ごう

最近、全国各地で大きな林野火災が発生しています。これからは暖かくなり、ハイキングや登山を計画している人も多いでしょうから、次のことに注意してください。

- ☆まわりに枯れ草がある場所ではたき火をしない
- ☆風が強いときや乾燥しているときは、たき火、火入れをしない
- ☆たき火の場所を離れるときは完全に消火する
- ☆たばこのすいがらは必ず消す
- ☆車からたばこのすいがらを投げ捨てない
- ☆火入れの許可は必ず受ける

長崎県子ども会国際交流訪中団員募集

実施時期 5年8月23日から27日(5日間)

訪問地 中国(上海・蘇州・杭州)

募集人員 80名(小学6年生から中学生まで)

参加費 小学生 112,000円・中学生 117,000円

募集期間 5年5月6日から6月10日

詳しくは町子ども会連合会(町公民館内☎85-2034)へお尋ねください。

標準小作料の改訂

農業委員会では、3年ごとに小作料を改訂していますが、平成5年からは次のようになりました。

(10アール当たり)

①圃場整備済地区	平坦部	25,000円
	山間部	21,000円
②圃場整備未済地区		18,000円
③山間地(棚田)		14,000円

ストップ・ザ・悪質商法

こんな人にはご用心☆親切に近づいてくる人

☆ただで物を配る人

☆いいことづくめの話をする人

平成4年中に警察が摘発した悪質商法の被害者は、全国で10万人をこえていて、被害総額は1588億円にも達しています。しかし、これは氷山の一角で、訪問販売やマルチ商法、会員権商法などによる悪質商法が全国各地で多発しています。

悪質商法の被害にかからないために

- ◎いらないときは、きっぱり断る
- ◎買う前に家族とよく話し合う
- ◎うかつに署名・押印しないことが大切です。

〔ご存じですか?クーリングオフ〕

訪問販売で指定商品・指定権利を購入し、あるいは指定役務の契約をした場合は、契約をした日を含めて8日間以内であれば無条件で解約できます。

解約は、口頭では効力がなく、書面の送付で効力が発しますので、次のとおり内容証明郵便で行うと確実です。

契約の解除について

平成 年 月 日に自宅において、貴社セールスマン(氏名)氏と締結しました〇〇(商品名)の購入契約については都合により解除いたします。

なお、支払済の金〇〇円については返金いただき商品は早めに引き取ってください。

平成 年 月 日
(あなたの住所)

氏 名 印

住所

販売会社
代表者 殿

※契約の解除は、書面で信販会社と販売会社あてに出します。

〔被害にかかったら〕

「おかしな勧誘を受けた」「契約をさせられた」ときは、警察総合相談室(☎0958-23-9110)または川棚警察署(☎82-3124)にご相談ください。

ねんきん

誕生月には現況届を

老齢基礎年金・老齢年金・通算老齢年金を受けている人には、毎年1回誕生月の初めころに社会保険庁から「現況届」のハガキが送られてきます。役場で証明を受け、誕生月の末日までに社会保険庁に必着するよう返送をお願いします。

この現況届は、引き続いて年金を受ける権利があるかどうかを確認するために毎年1回、誕生月に届け出る大切な書類です。届け出がされないときは年金の支払いが差し止められます。

また、現況届のハガキが送られた人(年金を受けている人)がすでに死亡しているときは、遺族の人は「年金受給権者死亡届」を役場に提出してください。この場合、すでにこの死亡届を提出済みのときは、現況届に、死亡年月日、同死亡届の届け出年月日、届け出た社会保険事務所名を記入して社会保険庁に返送してください。

5月16日～22日は

春の行政相談週間

5月16日から5月22日までの1週間は「春の行政相談週間」です。毎日のくらしの中で、道路や環境、衛生など、役所に対する要望や意見はありませんか。町や県、国の仕事で問題が起きたときにみなさんの意見を聞き、問題解決を図ることを目的にしているのが「行政相談」です。

しかし、「苦情はあるが、役所に行って直接は言にくい」「どこに申し出たらいいのかわからない」という人も少なくないでしょう。その時は、行政相談委員に相談してください。口頭、電話、手紙のいずれでもかまいません。本町の行政相談委員は、野々川郷の久保田芬さん(☎85-3726)です。

行政・人権・心配ごと 合同相談所

役場に対する苦情・要望をはじめ、人権に関すること、家庭内での悩みなど何でも結構です。気軽にご相談ください。

(相談は無料、秘密扱いです)

◆期 日 5月26日(水)

午前10時～12時、午後1時～4時

◆場 所 役場相談室

いっしょにやろう楽しいコーラス 児童合唱団

波佐見町児童合唱団では団員を募集しています。

対象 小学生、中学生の男女

練習 毎週土曜日の午後2時から4時まで

場所 波佐見町公民館

入団希望者は、入会金(2000円)を添えて町公民館内、児童合唱団事務局に申し込んでください。



礼心館少年剣士

武道の心に通じ、礼儀・姿勢を正しく、思いやりの心を持って練習に頑張っている礼心館では、フェイトある仲間を募集しています。

対象 小学生男女

練習 毎週火・金曜の午後6時から8時まで

場所 東小学校体育館

申し込みは、6月末日までに宮崎淳さん(☎85-5547)へ。

休日当番医

5月23日	松尾産婦人科医院(川 棚)(82)2038
30日	山住医院(東彼岸)0957(46)1162
6月6日	宮崎外科医院(波佐見)(85)2221
13日	玉川医院(川 棚)(82)4126
20日	西原野中医院(波佐見)(85)3054
27日	青木医院(川 棚)(83)3355

町職員 人事異動

町職員の異動が、5月1日付けでありましたのでお知らせします。()は前職

▷退職 田中壽美子(公民館用務員3月31日付)

▷退職 有福実(水道課参事4月30日付)

▷住民福祉課長 水谷隆光(総務課長)▷農林課長 岳本英毅(商工企画課長)▷議会事務局長 小佐々康雄(税務課長)▷商工企画課長 中村敏明(住民福祉課長)▷水道課長 田中眞佐亀(保健衛生課長)▷保健衛生課長 栗山正規(農林課長)▷農業委員会事務局長 小林良治(水道課長)▷総務課長 河野伸夫(議会事務局長)▷税務課長 山口康之(農業委員会事務局長)▷総務課参事 岩永司(総務課参事<財政担当>)▷建設課参事(都市計画担当) 田村廣幸(建設課参事<災害担当>)▷商工企画課参事補(働く婦人の家担当) 山口靖子(参事補兼年金係長)▷参事補兼企画

調理師試験

資格 中学校(同等とされる学校を含む)卒業
者で、学校、病院、飲食店などで2年以上調理の業務に従事した人

願書受付 6月1日～6月7日

試験会場 7月28日

試験会場 県北会館(佐世保市天満町)

県歯科医師会館(長崎市茂里町)

県総合福祉会館(長崎市茂里町)

試験科目 衛生法規、公衆衛生学、栄養学、食品学、食品衛生学、調理理論

申し込み方法など、詳しくは大村保健所(☎0957-53-2193)にお尋ねください。

ぼしゅう

柔道クラブ員

波佐見柔道クラブでは、小学生と一般のクラブ員を募集しています。

練習は、波佐見中学校の弘道館で、水曜日と土曜日の午後6時から7時30分までです。

入部申し込みなど詳しくは、湯無田郷の溝口明さん(☎85-2088)にお尋ねください。

班係長 内海幸次郎(参事補兼国保係長)▷参事補兼年金係長 一瀬恵子(建設課参事補)▷農業委員会書記 野中百合子(総務課参事補)▷建設係長 木村正廣(事業係長)▷国保係長 前田文一(企画係長)▷都市計画係長 岡村達馬(建設係長)▷事業係長 瀬川常信(災害係長)▷公民館主事 内海真由子(住民福祉課主査)▷建設課主査 滝川キミ江(公民館主事)▷商工企画課主査 山下和雄(農林課主査)▷農林課主査 岸川信幸(税務課主査)▷建設課主査 田添武宏(農林課主査)▷農林課主査 内田稔(建設課主査)▷建設課主査 楠本和弘(農林課主査)▷住民福祉課主査 小林修身(商工企画課主査)▷水道課主事 太田和広(建設課主事)▷総務課主事 田崎和子(農業委員会書記)▷税務課主事 澤田健一(建設課主事)▷建設課技師補 上野幸治(農林課技師補)▷水道課技師補 笹口正輝(建設課技師補)▷社会教育課主事 中野雄二(新規採用4月1日付)

今月のこよみ

5 月 (皇 月)			
20 (木)	手話講習会開講式(町公民館19:00~) 離乳食教室(町公民館9:30~)	11 (金)	日本脳炎予防接種(農村環境改善センター14:00~14:30) 妊婦教室(農村環境改善センター 9:30~) ちぎり絵教室開講式(町公民館 9:00~12:00) 不用犬回収日(役場 8:30~10:00)
21 (金)	不用犬回収日(役場8:30~10:00)	12 (土)	
22 (土)		13 (日)	宮中献穀お田植え祭(鬼木郷) 町民野球大会(鴻ノ巣グラウンド) 陸上教室(甲辰園グラウンド)
23 (日)	消防団員初任者訓練(南小校庭9:00~15:00) 軟式野球リーグ戦(鴻ノ巣グラウンド)	14 (月)	食生活改善推進員実践講座(勤労福祉会館13:00~16:30)
24 (月)	母親教室<母子手帳交付>(町公民館9:30~11:00) リハビリの集い(町公民館13:00~15:30)	15 (火)	ナイター受付(町公民館18:00~)
25 (火)		16 (水)	心配ごと相談(役場相談室13:00~16:00) 体育館利用調整会議(町公民館19:00~) 日本脳炎予防接種(勤労福祉会館14:00~14:30) 乳児相談(農村環境改善センター9:30~11:00,13:00~15:00)
26 (水)	乳児相談(勤労福祉会館9:30~11:00,13:00~15:00) 行政・人権・心配ごと合同相談(役場相談室10:00~16:00)	17 (木)	胃ガン健診(40歳以上)(勤労福祉会館8:30~11:00) 健康相談(農村環境改善センター9:30~11:00, 役場13:30~15:00)
27 (木)		18 (金)	胃ガン健診(40歳以上)(勤労福祉会館8:30~11:00) 1歳6ヵ月児健診(農村環境改善センター13:00~) 不用犬回収日(役場8:30~10:00)
28 (金)	不用犬回収日(役場8:30~10:00)	19 (土)	芸術鑑賞公演(子どものためのクラシックコンサート) (勤労者体育センター10:00~)
29 (土)	児童合唱団キャンプ(黒髪少年自然の家~30日)	20 (日)	陸上教室(甲辰園グラウンド) 一般男子ソフトボール大会(鴻ノ巣グラウンド)
30 (日)	婦人ソフトボール大会(鴻ノ巣グラウンド)	21 (月)	愛のテレホン子ども相談(☎85-2034 9:00~18:00) 胃ガン健診(40歳以上)(勤労福祉会館8:30~11:00) 母親教室<母子手帳交付>(町公民館9:30~)
31 (月)	世界禁煙デー	22 (火)	胃ガン健診(40歳以上)(町公民館8:30~11:00)
6 月 (水無月)			
1 (火)	日本脳炎予防接種(町公民館14:00~14:30) 妊婦教室(農村環境改善センター13:00~) ナイター受付(町公民館18:00~)	23 (水)	胃ガン健診(子宮、乳ガン)(農村環境改善センター9:00~、13:00~) 食生活改善推進員実践講座(町公民館13:00~16:30) 心配ごと相談(役場相談室13:00~16:00)
2 (水)	人権相談(役場相談室10:00~15:00) 日本脳炎予防接種(勤労福祉会館14:00~14:30) 乳児相談(勤労福祉会館9:30~) 郡中体連陸上競技大会(波佐見中) 心配ごと相談(役場相談室13:00~16:00)	24 (木)	平成5年度男性料理教室開講式(農村改善センター19:00~) 婦人ガン健診(子宮、乳ガン)(町公民館9:00~、13:00~)
3 (木)	リハビリの集い(農村環境改善センター13:00~15:30)	25 (金)	胃ガン健診(40歳以上)(町公民館8:30~11:00) リハビリの集い(町公民館13:00~15:30) 不用犬回収日(役場8:30~10:00)
4 (金)	日本脳炎予防接種(農村環境改善センター14:00~14:30) 不用犬回収日(役場8:30~10:00)	26 (土)	
5 (土)		27 (日)	郡中体連球技・格技大会 消防学校現地教養訓練(南小校庭9:00~12:00) 軟式野球リーグ戦(鴻ノ巣グラウンド) 陸上教室(甲辰園グラウンド)
6 (日)	陸上教室(甲辰園グラウンド) スポーツ少年団郡野球大会(鴻ノ巣グラウンド)	28 (月)	胃ガン健診(40歳以上)(宿コミュニティセンター8:30~11:00)
7 (月)	年金相談(役場相談室10:00~15:00) 母親教室<母子手帳交付>(町公民館9:30~) 愛のテレホン子ども相談(☎85-2034 9:00~18:00) 婦人教育リーダー養成講座(~8日 川棚町)	29 (火)	胃ガン健診(40歳以上)(宿コミュニティセンター8:30~11:00) 三種混合予防接種(農村環境改善センター14:00~)
8 (火)	高齢者大学(町公民館 9:40~) 三種混合予防接種(農村環境改善センター14:00~14:30) 食生活改善推進員実践講座 (農村環境改善センター13:00~16:30)	30 (水)	胃ガン健診(40歳以上)(農村環境改善センター8:30~11:00) 糖尿病とつきあう会(町公民館13:00~) 心配ごと相談(役場相談室13:00~16:00)
9 (水)	心配ごと相談(役場相談室13:00~16:00)		胃ガン健診(40歳以上)の検診料は500円
10 (木)	日本脳炎予防接種(町公民館14:00~14:30)		

ストップ ザ・交通事故

1月から4月までに発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 15件 (+4)
 - ・死者 2人 (+2)
 - ・傷者 22人 (+10)
 - ・物損 52件 (+2)
 - ・飲酒運転 4人
- ()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日 5月28日(金)
6月25日(金)
時間 10時~16時
開催場所 川棚町役場

善意の窓

香典返しにかえて

- 折敷瀬郷 中尾 善壽様
- 御尊父故中尾増男様
- 宿郷 三岳 幸雄様
- 御母堂故三岳キミ様
- 湯無田郷 上田 米實様
- 御夫人故上田ミツエ様
- 金屋郷 福田 義美様
- 御母堂故福田トミ様
- 川内郷 松川 康浩様
- 御尊父故松川三次郎様
- 岳辺田郷 久保田義幸様
- 御母堂故久保田ツル様
- 長野郷 山口 秀幸様
- 御尊父故山口秀美様
- 川内郷 山口 厚子様
- 御主人故山口幸一様
- 川内郷 谷村 栄作様
- 御夫人故谷村幸代様
- 志折郷 近藤 弘光様
- 御母堂故近藤シヲ様
- 川内郷 石峰 実様
- 御母堂故石峰ハツエ様
- 村木郷 中尾 土美様
- 御尊父故中尾土松様
- 以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

来月の納金

- 国民健康保険料
- 国民年金保険料
- 町県民税
- 水道使用料

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会
児童文化基金
中尾郷 桜茶房
代表 馬場清治 様
桜陶祭お茶会益金より

折敷瀬郷 田中壽美子 様
公民館職員退職記念として
湯無田郷 坂本スエ子 様
御母堂故坂本キサ様忌明けにあたり
川内郷 石峰 実 様
御母堂故石峰ハツエ様香典返しにかえて

町民総合会館建設寄付金
波佐見町文化協会 様
町民音楽祭の折賛同者募金

以上の方々から寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

お誕生おめでとう

古川 成美 保久 永尾郷	岩永 省吾 耕一 永尾郷	松尾 侑樹 俊彦 小樽郷	中嶋 準平 秀樹 小樽郷	中川 貴皓 輝也 野々川郷	長島 稜 辰巳 野々川郷	松下 千歌 千博 折敷瀬郷	山川 瞬 博文 宿郷	川添 大地 修 血山郷	川内 拓 順次 血山郷	村川 恵太 和法 川内郷	福田 勇気 陽二 甲長野郷	尾崎 紘子 清次 乙長野郷	前田 貴也 好紀 志折郷
--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	---------------	------------	-------------	-------------	--------------	---------------	---------------	--------------

ご結婚おめでとう

中村 祐介 満弘 志折郷
今里 優紀 幸司 中山郷

田崎 和哉 中尾郷
田島 文代 小長井町
一瀬 浩一 中尾郷
太田 聡子 川棚町
馬場 利浩 小樽郷
山崎 千恵 長崎市

松田 栄治 折敷瀬郷
坂本ひとみ 野々川郷
中尾 智之 湯無田郷
古賀 澄子 志折郷
堀田 良二 金屋郷
築田 美樹 湯無田郷

馬場 浩太 佐世保市
豊田 稲子 湯無田郷
松尾 芳彦 湯無田郷
前川 葉子 東彼杵町
高尾 晃 田ノ頭郷

田澤千栄子 井石郷
立山 幸男 鬼木郷
高月 貞子 協和郷

杉山 義彦 折敷瀬郷
馬場 恵子 有田町
山口 辰彦 折敷瀬郷
川野 芳子 川棚町
勝野 良助 東彼杵町
山口奈緒美 岳辺田郷
尾崎 明則 志折郷
鶴田 郁子 佐世保市

おくやみ申し上げます

副島 キミ 中尾郷 82歳
宮崎 晃 中尾郷 79歳
廣瀬 三郎 永尾郷 83歳
村井 明水 湯無田郷 53歳
大久保 卯太郎 鬼木郷 88歳
松尾 榮作 金屋郷 78歳
小林 タキ 金屋郷 80歳
藤田 謙三 金屋郷 91歳
原 キクエ 折敷瀬郷 75歳
富永 静子 宿郷 53歳
加藤 光一 血山郷 80歳
原口 只次 川内郷 81歳

こちら編集室

波佐見最大のイベント「陶器まつり」には、全国各地から、町の人口の十二倍弱の人々が訪れ終わりました。
これから、農業関係では田植えのシーズンをおむかえ、あわただしい時期となるでしょう。災害など来てほしくないものです。